

三尾
重定
編輯

新編
小學讀本
第二
上

大日本教育書館
第一室
函一
架三
号一
册九

Small vertical label on the spine with a circular logo at the top and some illegible characters below.

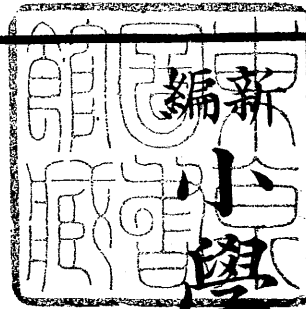
福羽美静閣
三尾重定編

新編 小學讀本第二

東京

教育書院藏

明治十九年三月二十三日内務省贈付 （教育會）



福羽美静閣
三尾重定編

第一

およそ人と生るゝもののみ
な天地の正氣をうけて心に

五倫の道をそなへ。よろづに
すぐれて。たうとき者なり。故
に。人の萬物のれいなり。とも
以へるなり
れいとい勝きて。ち急あるこ
となり。志かれども。教なけま

ば。そのかひなし。おれくにぐ
うらくまで。學校ありて。をさ
かき者を。をへみちびく。ゆ
急なまけり
人にかし。おきと。おろなる
この別あるハ。稚き時より。よ

くまなぶと。まふはざるに。
 よれるなり。賢きものい。人よ
 うやまえて。ゆさかに一生
 をまき。愚なる者い。人に以や
 しめらまて。まづしくその身
 ををひるべし

幼稚のときい。たゞ父母の命
 にたのいざれを。
 孝順のみちに。か
 なへるなり。孝い
 万善のもとひと
 以ひて。かうくさ



新小學讀本 第二十一 養育書院

へよくつとむれを。其他のお
まなひい。おのづから道にか
なひて。かふらずふうきの身
となるべし

第二

人に四恩といふことあり

その一ハ。天地のねん
その二ハ。父母のねん
その三ハ。主君のねん
その四ハ。師匠のねん
其の四の恩ハ。以づれもたい
せつなるものなまを。幼稚の

こまより心にこめて。わきま
うしなふ志となあれ
かくかうに以たりてい。第一
に。師のをしへを守り。一事づ
つよくおぼえて。多く記せん
こ。おもふべからず

ほんをよまんとい。温習をむ。
おこたるべからず。温習とい。
あどざらへなり。されば。まの
ふ。まかびると。おろをむ。以
くたびも。おまをよみて。後に。
其さまに。うつるべし

はやくその書をよみせいら
んとて。其さきにのみ心をは
たびて。温習すること。おろそ
くなまを。師のをしへたる勞
も。我のまなびとる功も。皆以
たづら事となるものあり

他人の一たびよむと。おろそ
を。おまのたれを。百たびもよ
み。他人の十たびならふ所は。
我のこまを。千たびもならふ
べし
かくの如く。勉強して。多くお

とを記し得るときい。たとひ
その性おろかなる者も。かく
げいさ、みて。人にまぐる、
ふせあるべし

第三

朱にちかづけむ。赤くなりす

みに近づけむ。くろくなるい。
天然のだうりなれむ。幼稚の
ときより。よき友にまどわり
て。かりにま。あしき事をむ。な
すべあらず
小兒のたいふれ。あそぶよい。

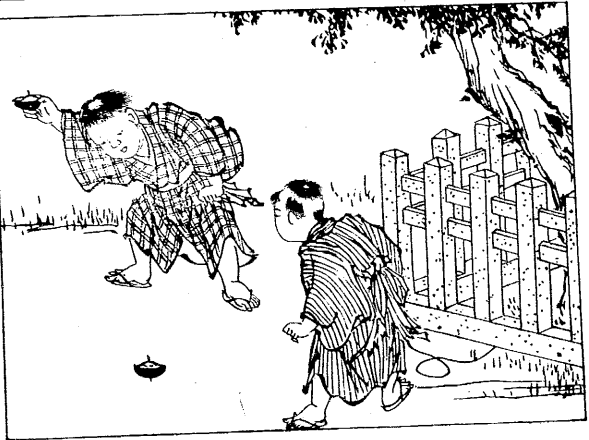
男ハ。たこをあげ。女ハ。手まり
をつくことなどをよこす
べし。されど。往來しげきばし
よ。まよ。水あるところふてハ。
なすべからず
汝の手にもちこるハ。何の本

なりや
コレハ。小學讀本ナリ
讀本ハ。何の卷なるぞ
二ノ卷ナリ
その卷ハ。のまらず。まなびこ
りや

否。ヨミヲハラズ。今ナラヒ居
ル所ハ。蟲ノ部ナリ

第四

汝以まより。何をなして。あそ
ばんとおもふぞ
コマヲマハシテ。遊ブナリ



まをまひすとき。過_チて。人に
あされむ。きずつ
くべし。人に傷く
るハ。はなをどあ
し。さまは是を
やめて。たこを揚

て。あそぶべし
木の木をむ。何の木なり。ど
もへりや
垣ニソフテ。タレタルモノハ
山吹ニシテ。窓ノモトニ。立夕
ルハ。サクラナリ

汝この枝を。せる木となかれ。
おほくのつぼみあり。今四五
日を。すぎぬまむ。うつくしき
花。さきいづべし
コノ鉢ニ。ウエタルモノハ。キ
ンカシナリヤ

否。だ。い。く。な。り。枝。も。葉。も。
赤。え。さ。れ。た。を。今。年。ハ。か。な。ら。ば。
み。を。む。さ。ぶ。べ。ー
赤。の。木。ハ。師。匠。の。大。せ。つ。に。せ
ら。る。も。の。な。れ。を。決。て。手
な。ど。ふ。る。べ。か。ら。ず

第五

以。へ。に。あ。り。て。ハ。父。母。の。命。を
う。け。て。き。ま。の。ふ。る。ま。ひ。を
む。な。す。べ。お。ら。ず
が。く。か。う。に。至。り。て。ハ。師。の。を
し。へ。に。志。た。が。ひ。て。學。問。を。は

げむべー
コ、ニ二人ノ小兒アリ。一人
八字ヲウツシ。一人ハ書ヲヨ
メリ
カクノ如ク。相ハゲミテ。オコ
タラザレバ。他日カナラズ。賢

キ人トナリ。名ヲアゲ。家ヲオ
コスベシ
ホの小女ハ。ふーき急をひら
きて。ながめ居り
ニシキエニハ。何ヲエガキタ
ルゾ

その画ハ。一月のさまにして。
家のまへよハ。松をたて。志め
をはり。だ以く。ゆづりを。うら
ドろなどをつけ。又西洋ふう
の。かざりもあま
女兒ハ。手まりをつき。羽ごを

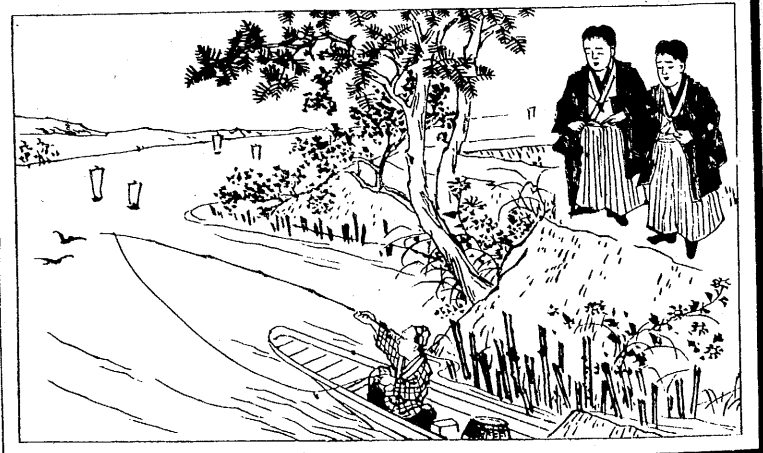
うち。新年を以はふ人ハ。あこ
りよみちて。さまふぎハ。き
けしきなり
ミチノホトリニ。荷車アリ。コ
ノ車ニツミタルモノハ。ナニ
ナリヤ

いすどつくゑなり。されむ今
より。學校あどへ。ひきゆくも
のなるべし

第六

我ラ。川ノホトリニキタレリ。
キシニハ。ウツクシキ花ヒラ

キ。上ルフネアリ。
下ル船アリテ。其
ケシキ。マコトニ
ヨシ
汀にそふて。うぶ
あざる小舟あり。



何ぶねなるぞ

彼ハ。ツリ舟ナリ。ミヨ。二人ノ
男兒。サホヲタレテ。魚ノカ、

ルヲ。マチヲルナリ

木の河よハ。石ありや

イハク。アリ

以かにして。石の
ある木とを。志り
とるぞ

ソコニゴリテ。見
エザレドモ。水ク
ダケテ。トビチル



新編小學讀本 第二上 教育書院

ヲミレバ。カナラズ多少ノ。石
アルベク。又ソノ流レノ。ハヤ
キヲオモヘバ。カナラズ深ク
ハ。アラザルベシ

新編小學讀本第二上畢

板權免許 明治十九年
一月廿五日
同 三 月 年

定價金錢五厘

編輯者 愛知縣士族 三尾重定

出版者 東京府士族 岩田富美

出版井 東京府士族 吉澤富太郎

發賣人 本所區松井町三丁目十番地

